

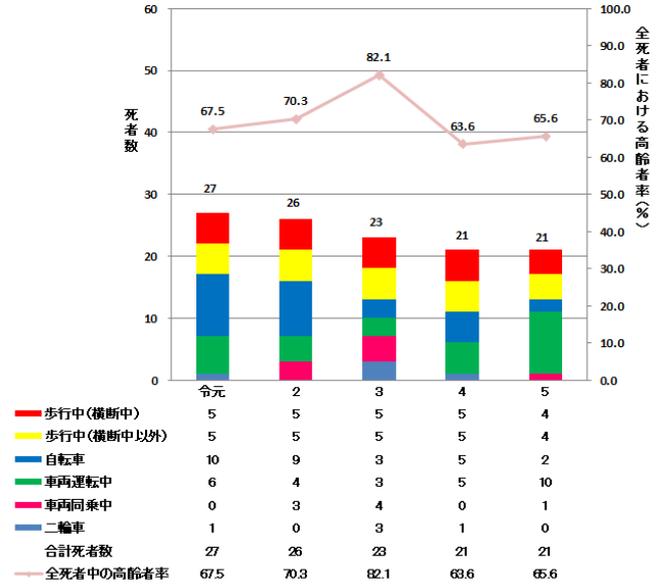
## 交通企画課

過去5年間の県内における交通事故発生状況

区分	年次	令元	2	3	4	5	前年比	
							増減数(件)	増減率(%)
発生件数(件)		1,514	1,377	1,301	1,157	1,155	△2	△0.2
死者数(人)		40	37	28	33	32	△1	△3.0
高年齢者(人)		27	26	23	21	21	0	0
負傷者数(人)		1,830	1,655	1,514	1,351	1,339	△12	△0.9
重傷(人)		250	251	186	188	170	△18	△9.6
軽傷(人)		1,580	1,404	1,328	1,163	1,169	6	0.5

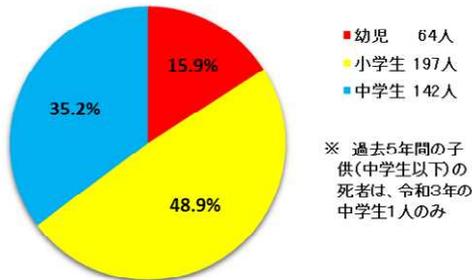
発生件数と負傷者数は、年々減少傾向にあります。令和5年の死者数は32人で前年の33人から1人減少したものの、65歳以上の高齢死者数は21人で前年と同数であり、全死者数の65.6%を占めました。

高齢者死者数の年別推移(過去5年)



過去5年間における高齢者の割合は6割以上となり、以前として高止まりの状態となっています。

子供(中学生以下)の世代別負傷者数(過去5年間)



小学生の違反別(歩行者・自転車)内訳(過去5年間)



過去5年間における子供(中学生以下)の世代別負傷者数は、小学生が197人と最も多く、子供の全負傷者数の48.9%を占めています。

違反別を見ると、歩行中における直前直後横断や飛出しが全体の42.6%を占めています。